

マリンビジョン女性交流会議 かわら版

第13号 2019年11月発行



マリンビジョン21
MARINE VISION 21



マリンビジョン女性交流会議かわら版では、交流会議の活動内容、地域での活動内容、新しい情報などをお伝えします。皆さんで知恵を出し合って、活動の輪を広げていきましょう！

令和元年度 女性交流会議が開催されました！

開催概要

【出席者】

片石委員長をはじめ、各地域から女性委員等の10名と、オブザーバー8名が出席しました。

【概要】

今回は「(1)女性の視点から見たマリンビジョンの取組」「(2)地域ビジョンと取組」として、2部構成で行いました。1部では、マリンビジョンコンテストの受賞事例について主催者側からの説明後、取組を継続的に行うために必要な対策や更なる可能性について意見交換を行いました。

2部では、翌日の視察に向け、片石委員長より漁港・港湾施設を生かした地域活性化の取組として、苫小牧漁協の事例を情報提供頂きました。



日時:令和元年10月23日(水) 14:30~16:30
場所:TKP 札幌駅カソファルスセンター カソファルスルーム2A

◆委員名簿◆

	氏名	所属・役職
委員長	片石 温美	中央大学 研究開発機構 教授(客員)
委員	白幡 奈美	遠別漁業協同組合 女性部長
委員	米森 みゆき	北るもい漁業協同組合 苫前支所 女性部長
委員	木村 都久子	有限会社マルベリー(現地スタッフ)
委員	松村 江身子	福島吉岡漁業協同組合 吉岡地区 女性部長
委員	北川 洋子	室蘭漁業協同組合 女性部長
委員	大友 勇子	いぶり中央漁業協同組合 虎杖浜支部 女性部長
委員	高野 恵里子	ひだか漁業協同組合 女性部長
委員	竹島 照子	大津漁業協同組合 女性部長
委員	堀 陽子	厚岸漁業協同組合 女性部長
委員	山形 由紀子	落石漁業協同組合 女性部長
委員	櫻田 厚子	歯舞漁業協同組合 女性部長
委員	白浜 紀子	羅臼漁業協同組合 女性部長
委員	若林 育代	知床羅臼町観光協会 事務局長
委員	畠山 美佐	ウトロ漁業協同組合 女性部長
委員	川口 睦子	常呂漁業協同組合 女性部長
委員	三河 由美子	雄武漁業協同組合 女性部
委員	山下 成治	札幌大谷大学社会学部 地域社会学科 特任教授
委員	横山 純	北海道開発局農業水産部 水産課長

第1部「女性の視点から見たマリンビジョンの取組」について

今回の会議では、漁村地域の活性化に向けた取組は継続が難しいといった過去の議論を踏まえ、継続的に行うために必要な対策、また更なる可能性について、意見交換を行いました。

意見交換にあたり、直近3カ年の「地域マリンビジョンコンテスト」の受賞地域から、特に女性の活躍が期待される販売やPR、交流等に関する3地域の事例をピックアップし、ご紹介致しました。

① 苫前地域

全国唯一の“雪氷熱”を用いた水産物(甘エビ等)の鮮度保持

★評価のポイント★

雪氷熱による鮮度保持と地域水産物の販売PRとの連携

- ・雪氷熱利用による付加価値化
- ・観光施設やイベントでの販路拡大

雪の冷却システムで鮮度抜群!



とままえ温泉ふわっとメニュー

- ・イベントや「ふわっと」での甘エビ等の提供は好評!
- ・冷凍により年間を通した提供。
- ・雪氷熱については地元でも知っている人が少ない...



米森委員(北るもい)

～今後に向けて～

雪の活用により、低コストで持続可能な取組例PRの第一歩は、地元の人に興味を持ってもらうこと!

② 歯舞地域

体験学習や漁業者宅での民泊を積極的に実施
旅行会社との連携、外国人観光客の受入れ体制の強化
★評価のポイント★
道内での農泊(渚泊)の先駆け
地域資源を活かした
新たな産業の創出に期待！



渚泊の様子

地域への受入れ、おもてなし

- ・料理の提供等で女性が活躍！
- ・地元にあるものを提供するため“苦労はない”との声。
- ・組合の大半がコンブ漁師であり夏期の受入れ先の確保が難しい。



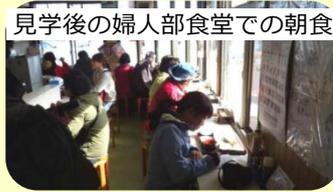
櫻田委員(歯舞)

～今後に向けて～

施設整備(廃校の活用等)により大人数での宿泊受入れの可能性
地元で“当たり前”の体験、食事が子どもたちの貴重な経験に！

③ ウトロ地域

サケ漁の操業風景を活用した漁業のPR活動、観光資源化
漁業と観光の連携(定置網周辺の観光船運行等)
★評価のポイント★
サケを生産から流通、
増殖の視点で紹介する等
地域資源を活用した取組



見学後の婦人部食堂での朝食

漁港口ケーションの活用

- ・婦人部食堂は、行列ができ、売り切れが出るほど盛況！
- ・サケの醤油漬けと焼きほぐしは毎日手作り。
- ・従業員が少なく人手不足…調理場が狭くて暑い…



畠山委員(ウトロ)

～今後に向けて～

漁港での食事の臨場感、“浜の母ちゃんの味”に人が集まる！
女性部以外の地域を挙げた協力体制が必要

意見交換の一部ご紹介致します！

上記以外にも、道内には今回ご紹介しきれなかった取組がたくさんあります！

各地域の女性が活躍している取組について、活動状況、苦労や課題をご報告頂きました。



横山委員

地元の“当たり前”が活用次第で大きな魅力に！
継続のためには“無理なく”できる範囲の取組、さらに新たな参加のしやすさが重要。



石川農業水産部長

“これなら継続できる”という地元主体の取組を提案していただくことが大切。その中で、漁港をどう活用したいのか、皆さんの意見を今後の事業展開の参考にしたいと考えています。



高野委員(ひだか)

- ・力を入れている取組は出前授業。小学校から高校まで、魚の説明や、料理を教える。
- ・地元の「健康まつり」では、親子でイカのさばき方講座を開催。沖漬けの試食は小学生にも好評！



北川委員(室蘭)

- ・市内の高校では、料理教室による魚食普及を行っている。
- ・室蘭地域の漁師は年中漁に出るため、食堂等に興味はあるが、取組にかかる時間がない…今日の議論を参考に工夫してみたい。



三河委員(雄武)

- ・地元の「うまいもんまつり」では、ホタテのミミを利用できないかと女性部に相談があり、佃煮を提供。サケを使った格安の秋味鍋も好評！
- ・部員の減少が課題である。



山形委員(落石)

- ・地元の「味まつり」やイベントでの水産物の提供や、料理教室を行う。
- ・「根室サンマ直送市」など、地元外でのPR活動に参加。
- ・魚食普及への取組として、中学校での調理実習を行う。

第2部「地域ビジョンと取組～苫小牧漁業協同組合の例～」について

片石委員長より、苫小牧漁業協同組合による漁港・港湾施設を活用した地域活性化の取組事例について情報提供頂きました。

- ◆ 港周辺を「みなとオアシスエリア」に登録
⇒ 港を地域住民の身近な施設に！
- ◆ 魅力ある漁港づくりを目的とした「苫小牧漁港区将来ビジョン21」協議会の設立
⇒ 就労環境の改善・衛生的な生産環境・地元水産物の流通拡大への取組
- ◆ 屋根付き岸壁の整備に向けた地元主体の取組
⇒ 新規販路拡大、エコラベル認証等

詳細は翌日の視察に続きます・・・

苫小牧では漁協だけでなく、市やまちづくり団体を含めた協力体制をとっている。地域のいろいろな産業との連携を考えていきましょう！



片石委員長

女性部だけで、お客さんのニーズに応え続けていくのは難しい。女性部は本来儲け目的ではないため、企業化も視野に入れた地場産業化が必要なのか…？



山下委員

苫小牧港（漁港区）に視察等に行ってきました！

苫小牧港（漁港区）における視察等の概要

日時:令和元年 10月24日(木) 天候:晴れ

【概要】前日の女性交流会議における片石委員長からの情報提供(苫小牧港漁港区将来ビジョン21等)に関連して、苫小牧港(漁港区)を視察し、様々な意見交換を行いました。女性交流会議からは、片石委員長をはじめ、各地域からの女性委員等の8名に加え、オブザーバー9名が出席しました。苫小牧漁協からは、伊藤組合長、長山専務理事を含め8名の出席に加え、料理提供には多数の女性部の方々にご協力頂き、厚く御礼申し上げます。

◆ 屋根付き岸壁 ◆

屋根があることで水産物の荷捌き時に直射日光を防いだり、カモメ等の糞の被害を抑制できるようになっています。

◆ 浮体式係船岸 ◆

苫小牧が位置する太平洋側は、潮位差が大きいです。潮位に追従して岸壁が上下するため、いつでも楽な姿勢で荷揚げ作業等が可能です！

◆ 浜の交流館 ◆

漁協女性部の新たな活動拠点です！ 厨房・飲食スペース・屋外テラスを食堂等にも活用できないか検討しています。



雨や強風時も安心して作業できる施設ね。



作業軽減は女性にも嬉しい。



船の出入りが見える眺望最高

苫小牧漁協からの話題提供



藤井参事

1. 苫小牧漁協の女性部の現状について(藤井参事)

- ・女性部員 25 名に対し、事務局 3 名で全面的にバックアップ。女性部の主な活動は、料理教室と PR 事業、植樹活動等です。
- ・PR 事業は、①港オアシス sea 級グルメ全国大会への参加、②ホッキまつりの出店、③東京のスーパーでのホッキの実演販売です。特にホッキまつりでは、ホッキご飯 1,000 食、浜鍋 500 食を提供し、2 時間で売り切れる程の大人気であり、嬉しい悲鳴です。



2. 女性部の取組概要について(山口女性部長)

- ・PR 活動を始める発端は、2002 年にホッキガイが苫小牧市の貝に認定され、ホッキ音頭ができたことがきっかけ。女性部としてホッキ音頭に取組み、テレビや新聞にも。
- ・女性部員の夫は、ホッキ漁業者が多い。ホッキ漁は、女性の浜仕事が少なく自由な活動時間が取り易い特徴があります。女性部も 60 周年を迎えたが、最近では若い人を勧誘しても部員が増えないのが一番の悩み。LINE 等も活用してメンバー集めに頑張っています！



山口女性部長



赤澤総務部長

3. 組合の概況及び浜プランを含めた漁協の取組み状況について(赤澤総務部長)

- ・浜プランでは、ホッキガイの安定資源確保とマツカワの魚価向上に取り組んでいます。特にホッキガイは、約 8 割が着業する基幹産業。①漁場の輪番制、②採捕サイズの制限、③漁獲ノルマ設定等に取り組んだ結果、資源量の大幅増加に加え、若年漁業就業者が増加しました。
- ・積極的な PR 活動により、漁獲量が増加しても単価が向上しています。プライドフィッシュ認定、マリンエコラベルジャパン認証取得等、海外市場出荷を強く意識しています。

4. 立地条件を活かした流通対策について(阿部島事業部長)

- ・苫小牧漁協では、道内のみならず、豊洲、大阪、京都、福岡等の中央卸売市場へ活魚・鮮魚を出荷しています。道外は活魚需要が高いため、蓄養施設を整備し、マツカワ、毛ガニ、トラフグ等を活魚出荷している。また、需要により活〆出荷も実施しています。
- ・最近では、空輸でマツカワ等を香港、タイへ輸出しています。輸出の運賃は、新千歳空港までは漁協持ち、その先は買う側で負担しています。タイに出荷しているものは、豊洲よりも鮮度が良いと評判が良いです。タイでは、出荷時の 3 倍ほどの価格販売です！
- ・漁協による鮮魚買付の利点は、①仲買人に対する価格のけん制、②相場の把握であり、結果的に③浜値の底支えに繋がっています。



阿部島事業部長

話題提供に関する意見交換（の一例です）

イベント等で地場産水産物の料理を提供したくても、保健所の許可をとるのが大変で… 苫小牧漁協さんでは、どのようにされていますか？



【苫小牧漁協の回答】 苫小牧漁協では、イベント等で食べ物を提供するため、調理する施設については保健所の許可をとっています。また、調理する人は、保健所の食品衛生の講習を毎年受講しています。調理師免許を持つ人もいますよ。

苫小牧産の水産物を活かした料理について意見交換

全て地場産の水産物です！ 苫小牧の素材の良さが伝わるよう、心をこめて作りました。



ホッキ一つの食材で、こんなに多彩な料理にビックリ。ホッキ以外の料理も、ホッキに負けず劣らず工夫が。



ホッキカレーのアイデアも素晴らしい。

★ 苫小牧漁業協同組合の皆様へ ★ この度は視察の案内、資料の準備、会場提供、また水産物の素材を活かした料理の準備等、ありがとうございました。たいへん有意義な現地視察となりました。改めて感謝申し上げます。

連絡先



マリンビジョン女性交流会議事務局

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 北海道開発局農業水産部水産課
TEL: 011-709-2311 (内線5579) 漁港漁村係まで
FAX: 011-709-5026